



発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

2020年4月

茨城学習センターだより 第76号

## もくじ

巻頭言	1
退任・新任の先生からのご挨拶	2
学位記授与式・入学者の集い	3
ライブラリー講演会	4
ゼミのお知らせ	5~7
サークル紹介	8~9
事務室からのお知らせ	10~11
スケジュール	12

# 「キャンパス生活」の十全な再開を願って

放送大学茨城学習センター 所長

佐藤 和夫



今年度は2011年度以来の異例の巻頭言となります。中国に端を発する新型コロナウイルスによる感染症が全世界に広がり、ついには欧米にまで拡散しています。茨城県は発症者の出ない関東地方最後の「砦」でしたが、そこも破られてしまいました。しかも心配されていたヨーロッパからの逆流だったのです。ともかく当面私たちとしては不要不急の外出を避け、大きな集団での会合を延期、あるいは中止するなど予防や不拡散に注意しなくてはなりません。

三月の行事は学位記授与式を始めとして軒並み中止、あるいは延期になってしまいました。四月も予定通りとはいはず、学園がフルにその機能を発揮するのは五月の連休明けになってしまいそうです。しかし放送大学は通信制の授業がメインなので、新学期の開始は予定通りです。暖かくなって本来なら外へ出かけるのに最適の季節ですが、しばらくは辛抱した方がよさそうです。この際放送教材にいっそう打ち込んでみてはいかがでしょうか。

心配されていた面接授業は5月2日まで閉講となってしまいました。これからもいつも以上に学園本部や学習センターからのお知らせに注意を払い、またホームページをまめにチェックしてください。面接授業のいくつかの科目は定員をオーバーしたため、これ以上の受け入れはできないのですが、まだ少なからぬ科目に空席があります。いずれも選りすぐりの科目を用意しましたので、スタートのゴーサインが出ましたら、申し込んでください。

面接授業の魅力は、先生からの直接指導による日頃の疑問の解消や新たな発見、同学の士の交流にあります。茨城学習センターではここ2年実技系の科目、音楽、美術、体育にも力を入れています。声の出し方、絵の描き方の基本、体の無理のない動かし方など魅力いっぱいです。感染症の流行が一刻も早く収束して放送大学本来の楽しみ方を十全に味わっていただける日の近いことを切に願っています。

## 退任のご挨拶

茨城学習センター客員教授  
茨城大学名誉教授／専門分野：発達心理学

村野井 均



4年間お世話になりました。実は、客員教授を引き受けるにあたって、4年間もゼミをすることが不安でした。結局は、とても役立ちました。

テレビ研究のゼミなので、様々な番組を視聴して意見交換をしてきました。学会発表する際には、初めに「さわやか3組」(Eテレ) や「ドラゴンボール」(フジテレビ) を視聴し、その後、発表のプレゼンを聞いてもらって、討議をしました。ゼミ生のみなさんからの反論や意見は、とても役に立ちました。最も有効だったのが、「シナぷしゅ」です。この番組は、テレビ東京が始めようとしている幼児向け番組です。まだ試作段階なので、視聴して作り方の批判や発展方向などを議論しました。これがきっかけで、テレビ東京とつながりを作ることができました。その結果、発達心理学会のシンポジウムにEテレからは「おかあさんといっしょ」、「みいつけた」の制作者が、テレビ東京からは「シナぷしゅ」の制作者が参加して、心理学者とともに子ども向け番組について議論することができました。シンポジウムの企画者としては、画期的な企画を作ることができたので非常にうれしいです。

ゼミのおかげで、学会をリードできたと思っています。感謝！

## 新任のご挨拶

茨城学習センター客員教授  
茨城大学名誉教授／専門分野：古代ギリシャ哲学

渡邊 邦夫



今年度から2度目の放送大学客員教授を務めます。よろしくお願ひいたします。

哲学の研究教育に携わっています。プラトンとアリストテレスの哲学が専門です。18年前にわたしは、ドイツに10か月の在外研究に行きました。大学の哲学の授業には大勢の社会人の方が詰めかけていました。帰国後、わたしは茨城大学の公開授業と放送大学の面接授業等の機会を、より大切にするようになりました。哲学は市民全員のものであることを、そのとき理解した次第です。とくに、先進的な社会の人間であることと「問い合わせること」には、切っても切れない関係があると、今は思っています。簡単に答えが出ない問い合わせに悩む人が多いことが、社会の文化の力の源ではないでしょうか。

哲学をすることは、もともと「知恵を愛すること」です。わたしたちは人生のさまざまな局面で、哲學的な問い合わせ自分で考えています。存在することの謎や、物を認識できることの問題、あるいは他人の心の難問、あるいは人生の意味に、悩まない人はいません。知恵をもちたいけれどももてない、大きな問い合わせが頭をよぎる時は、だれにもあります。

ご一緒に、幸福や「自分が自分であること」の問題を考えてゆきましょう。

茨城学習センターからは、第2学期学部37名、大学院3名の方々がご卒業・修了され、第1学期と併せ68名の方々が長い教育を終えられました。これまでのご努力と成果に敬意を表し、新たな歩みを進められることを、心よりお祝い申し上げます。また、3月21日（土）に予定されていた、東京都渋谷区NHKホールでの2019（令和元）年度放送大学学位記授与式と、ハイアットリージェンシー東京での卒業・修了祝賀パーティーは、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が拡大している状況を受け中止となりました。



## 5回目の卒業に思う

松林 恵美（自然と環境コース卒業）

1998年（平成10年）4月、放送大学に入学できた時の心の喜びは、今思い出しても震える思いです。あとを振り向く事なく、一科目一科目夢中に学んできました。スクーリングで水戸に通う事も苦でなく樂しみでした。私にとって水戸は遠く、水戸に行く時はいつも朝5時には家を出ていました。2016年（平成28年）9月30日に「卒業回数が4回目に達しました」と、学習奨励賞（筑波賞）をいただきました。その時はとても感慨深いものを感じました。“そういうことだったのか！知らなかった！”という事ばかりで、夢中に学んで来ました。その数々の学びは、楽しかったということが実感です。超高齢化社会になり、健康で長生きができる社会になったという事です。微力ながら、地域貢献に心掛け、健康で充実した生活を送りたいと思っています。放送授業、教育学習全てを支えて下さった諸先生方に深く感謝し、御礼を申し上げます。ありがとうございました。これからもよろしくお願い申し上げます。



4月4日（土）に茨城学習センターにて予定されていた「入学者の集い」と学友同窓会による「祝賀茶話会」は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大を懸念し中止とさせていただきました。集いは、入学生、教職員、在学生にとって大変重要な行事であり、苦渋の決断となりましたが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

学生証は、顔写真がシステムWAKABAに登録された後、茨城学習センターにおいて発行されますので、2階事務室窓口で交付を受けてください。受け取りの際は入学許可書（新入生）、有効期限の切れた学生証（在学生）をお持ちください。

来所が出来ない場合は郵送も可能です。下記を同封のうえ普通郵便で申請してください。

- 入学許可書のコピー（新入生のみ）
- 身分証明書（運転免許証等顔写真のあるもの）のコピー（新入生のみ）
- 有効期限の切れた学生証（在学生のみ）
- 返信用封筒（宛名を明記し、404円分の切手を貼付＜簡易書留で返送します＞）

# ライブラリー講演会

放送大学教授等による講演会を開催します。  
各分野の最新の話題を聞くことができる  
またとない機会です。ぜひ御参加ください。



時 間	14:00	会 場	5月・6月：水戸生涯学習センター大講座室 8月：茨城県県南生涯学習センター中講座室 9月～3月：茨城県立図書館 視聴覚ホール	※県立図書館改修工事の為、 会場が変更になります
	16:00			

191	自然に学ぶ表面－生体模倣による機能性表面の開発－	放送大学茨城学習センター客員教授 茨城大学理工学研究科教授	清水 淳
5/16 ※ (土)	近頃、生物模倣への期待が高まっています。至る所で見かける太陽電池の表面は真っ黒に見えますが、それは蛾の眼をヒントに製作されています。本講義では、各種生物の表面構造がどのような機能を持ち、どのような製品に応用されているかをわかりやすく解説します。また、講師らによる表面微小構造の製作例と表面機能の向上を目指した応用例も紹介し、自然に学ぶことの重要性を理解頂くねらいです。		
192	現代日本と韓国－近代からの課題－	茨城大学全学教育機構教授	金 光男
6/20 ※ (土)	日本と韓国との国家関係はおそらく戦後最悪の状況であると言えましょう。しかも国民と国民との関係も決して良好であるとは言えないでしょう。それは様々な原因があるでしょうが、一つには両国の近代化過程において醸し出された問題が依然として未解決となっていることが指摘できます。本講ではこの問題を考えていく一つの道筋として、近代と現代を通底している問題を「事実」から紐解いていくことにより、問題解決に向けた糸口を探っていきます。		
193	ソクラテスとヒューマニズム	放送大学茨城学習センター客員教授 茨城大学名誉教授	渡邊 邦夫
8/8 ※ (土)	ソクラテスは通常良心の人とされますが、現代哲学者ギーチはプラトン『エウテュプロン』から、ソクラテスは人間の人権のために頑張ったある同時代人の考え方を、むしろ偏見に基づき詭弁で論駁した人だと言います。ギーチの興味深い説のメリットを挙げつつ、人類規模のヒューマニズム確立の貢献者の一人がソクラテスだといえることを説明します。		
194	中世常陸へのタイムトリップ－古文書をやさしく読んでみる－	放送大学教授(人間と文化コース) 附属図書館長 東京大学名誉教授	近藤 成一
9/19 (土)	茨城県は中世古文書の宝庫ですので、他県の研究者からも注目され、全国レベルの研究でも取り上げられる機会が多いです。古文書はむずかしいものではありません。まずは文字を読まずに古文書を絵として鑑賞する方法をお示しし、次に文字を読み解く秘訣をお伝えして、中世常陸の世界にみなさんを誘いたいと思います。		
195	情報通信ネットワーク社会の光と影	茨城大学理工学研究科教授	羽瀬 裕真
10/17 (土)	5G移動体通信、無線LAN、4K8K地上デジタル放送、IoTをはじめとして、情報通信ネットワーク技術が進展し、その技術発展はSociety5.0「超スマート社会」に無くてはならないものです。その反面、サイバー犯罪やトラブルなどに遭遇する機会が増大し、問題が深刻化すると考えられます。情報通信ネットワーク社会の光と影についてお話しします。		
196	昔話の源流	放送大学茨城学習センター客員教授 茨城キリスト教大学教授	堀口 悟
11/1 (日)	おなじみの昔話は、その元をたどると、意外なルーツを持っていたりします。例えば、兄と弟が狩の弓矢と釣竿を交換する「海幸山幸」のお話は、はるか1300年前に書かれました。誰でも知っている「浦島太郎」のお話は、元を辿ると……実在の人物だそうです。でも、浦島さんって、本当に善人なの？と首をかしげてしましますよ。皆様を、「昔話の源流を辿る旅」にご案内します。		
197	あなたにとっての生きがいとは何ですか？－人生100年時代自分らしく過ごす－	放送大学茨城学習センター客員教授 茨城キリスト教大学教授	辻 容子
12/19 (土)	年齢を重ねていく中で、自分らしい生活を過ごすためにできることとは何でしょうか。日常生活の中には日々あたり前に過ごしていることが生きがいに繋がっていることが多いとされています。生活の質を高めるために「役割」を担うことや、「仕事」をすること、「社会活動」に参加すること、「余暇」を楽しむことなどが日常生活から得られる「生きがい」であるとの調査などを紹介します。日常生活の中で、心豊かに過ごすためにできることと一緒に考えてみませんか。		
198	里山ではなぜ豊かな生物多様性が保たれてきたのか	放送大学教授 (自然と環境コース)	加藤 和弘
令和3年 2/20 (土)	里山では、伝統的な農法や土地管理のもとで高い生物多様性が保たれてきました。自然と人間との関係が適切であったことや生物にとっての多様な生息場所が存在していたことが理由とされますが、それだけでは十分ではありません。「適切」とはどういうことか。生物生息場所が多様であれば個々の生息場所は狭小になり、生息場所としての機能が落ちてしまうのではないか。こうした疑問に答えつつ、ランドスケープの観点から里山の生物多様性について解説します。		
199	仏像のかたちを探る－蓮華化生と「気」の表現について－	茨城大学五浦美術文化研究所 客員所員	後藤 道雄
3/13 (土)	悠久の歴史と深遠な思想をもつインド文明と中国文明の接触と融合は劇的で、その結果、仏教は多くの文化遺産を各地に遺すことになります。仏教の中心ともいえる仏像について、表現のさまざまな姿をたどります。「はじめに」、「1. インドの蓮華について」、「2. 中国の「気」について」、「3. 蓮華化生の諸相—蓮華と「気」の融合—」、「おわりに—法隆寺玉虫厨子絵と夢殿救世觀音像—」をテーマに進めていきます。		

※都合により日程・会場・内容等が変更になる場合があります。

主催 / 放送大学茨城学習センター	茨城県立図書館
お問い合わせ / 水戸市文京 2-1-1 茨城大学水戸キャンパス内	水戸市三の丸 1-5-38
tel : 029-228-0683	tel : 029-221-5569

# ゼミのお知らせ

茨城学習センター HP

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

茨城学習センターの歴代所長・客員教授等によるゼミ全 14 ! 茨城学習センター所属学生であれば無料で受講できます。興味のある方、途中から参加してみたい方は事務室 (TEL029-228-0683) までご連絡ください。月ごとの日程を茨城学習センターのホームページに掲載しておりますので、確認してください。

NEW

## 『幸福について考える』 渡邊 邦夫

原則毎月第 2 日曜日 10 時 00 分～



**概要：**西洋哲学の幸福にかんする考え方を、古代ギリシャと現代のいくつかの立場をみながら、検討します。その検討によって、周りの人と自分の関係や、「うまくいくこと」と「本当の幸福」の関係について自分なりに考えていたことをより明確にして、今後に生かします。

**計画：**短いテキストを読んで西洋哲学の幸福論にふれて、人生にどう生かせるか考える、というスタイルの授業をします。扱う学者はプラトンとアリストテレスのほかネーベル、ヌスバウムなど、現代の、とくに視野の広い議論も入れます。生活実感に近い平等や運の問題から入りますから哲学の学習経験がなくとも大丈夫。質問と意見交換に時間を割きます。

**メッセージ：**「幸福の専門家」はいません。全員が人生の主役で、自分の幸福の責任者です。でも人は迷いも後悔も多いので、学者の提言に触発されて考える機会も独自の価値があります。

## 『微生物の世界』 阿久津 克己

原則毎月第 2 土曜日 13 時～



**概要：**多様な微生物の世界に目を向け、それらの発見や研究の歴史、分類やその変遷のあらましを紹介します。次に、細菌と菌類を取り上げて、それぞれの構造と機能、代謝及び遺伝等、そして微生物特質の実験方法について解説します。最後に、地球の生態系で悠久の時を越えて相対してきた人類と微生物との関係を取り上げ、意見交換を行います。

**計画：**第 1 回ゼミで全内容をまとめた資料を提示し、それに沿ってパワーポイントを用いて解説するとともに、疑問点等について意見交換を行います。

**メッセージ：**今回のゼミを通して、地球生態系における微生物の役割、延いては我々人類との強い結びつきについて再認識する糸口になればと考えています。

## 『R. Carson : The Sea Around Us. を読む』 朝野 洋一

原則月 2 回日曜日 9 時 30 分～  
11 時 30 分



**概要：**Rachel Carson の『Silent Spring(沈黙の春)』に引き続き、海に関する三部作の一冊に取りかかります。初版は 1951 年の刊行ですが、その後の地球科学・海洋科学の発展を踏まえつつ読み進めます。豊かな水産資源・海底資源の持続可能な開発利用が求められている海洋ですが、放射性廃棄物の投棄、マイクロプラスチックによる汚染、温暖化に伴う海面上昇、資源の乱開発などの諸問題を抱えています。本書の購読を通じて海洋への理解が深まり、諸問題解決への関心が一層高まることが期待されます。

**計画：**テキストは、2018 年 Oxford UP 版をコピーして配布します。原則として隔週で月 2 回、毎回 1 ~ 2 頁のペースです。参加者が数行ずつ読んで和訳することにしています。難解語句や事項について各自調べたことを報告することも歓迎です。

**メッセージ：**茨城大学構内の駐車場が利用できない為、当分の間、学習センター外の施設（水戸市国際交流センター）で開催します。一回一人当たり 200 円程度の施設使用料がかかります。

## 『解析の基礎から応用数学へ』 奥 達雄

原則毎月第 3 日曜日 13 時～



**概要：**クライツィグ (E. Kreyszig) 著”Advanced Engineering Mathematics(和訳=技術者のための高等数学)”の第 10 版 Part A: 常微分方程式を中心に行なって進めています。この本は理論から応用まで比較的理説しやすく説明されています。演習問題の多いのが特徴で理解を深める助けになります。第 5 版、第 8 版については和訳も出ています。

**計画：**参加者が分担して内容及び演習問題の解答を説明することによって進めていきます。疑問点及び理解しにくい部分を解消するように努めます。第 10 版は第 8 版と演習問題などは違っているようですが、共通点も多いので、訳本は参考になると思います。

**メッセージ：**微分方程式は理工学、経済学など広範囲の分野で応用されています。種々の問題のモデル化とその結果の微分方程式のうちまず常微分方程式の解法について学びます。数学の応用に興味を持つ方の参加を歓迎します。微分積分の基礎を学んだ人なら理解できる内容です。

## 『水戸城下の武士・商人・職人を辿る』 小野寺 淳

隔月第1木曜日 15時～  
隔月：現地調査 2時間(不定期) 10時～



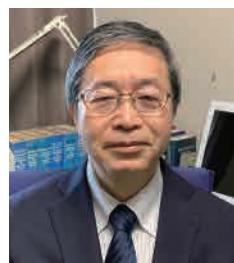
**概要：**幕末に水戸城下に居住した武士・商人・職人のその後の足跡を、聞き取り調査によって辿っていきます。水戸城下を歩きながら、現在の市民にお話しを伺いながら、明治以降の変化を明らかにしたいと思います。

**計画：**水戸城下を歩きながら聞き取りし、その成果を翌月のゼミで報告しながらゼミ生の共有化を図ります。水戸城下の現地調査は月1回ゼミ生のご都合が合う土曜か日曜日に実施します。

**メッセージ：**日常的に見なれた水戸の町でも、歩きながら聞き取りすると新たな発見があります。さあ、町歩きで新たな感動を実感してみませんか。

## 『ドイツ語を楽しもう』 佐藤 和夫

原則毎月第2木曜日  
(A:13:30～15:00, B:10:00～12:00)



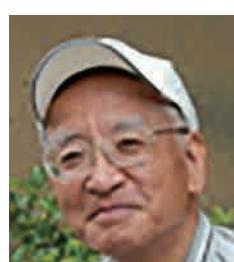
**概要：**外国と言えば英語ばかりが突出していますが、「教養」を標榜する放送大学では他の外国語の学習機会も提供しています。このゼミでは入門から中級までさまざまな素材を通してドイツ語の世界を楽しみます。

**計画：**今年度から時間帯をA(入門・初級)とB(中級)に分けて、Aでは初心者の方と、Bではさらに上を目指す人とともにドイツ語を学びます。

**メッセージ：**入り口を少し入りやすくしました。ドイツ語が未知の人ももう一度やり直したい人もどうぞ。

## 『初步の統計学 (Basic Statistics)』 塩見 正衛

原則毎月第3日曜日 13時～



**概要：**塩見先生と一緒に、統計学の基礎を学びます。統計学も計算用プログラムも一から勉強する絶好のチャンスです。ゼミでは、平均やバラツキの表し方、身長と体重のような連続数、人数や個数など不連続数の扱い方などから勉強を始めます。身長や体重のように関連する2つ以上の形質の相互関係を把握できる手法の勉強などの方法とそのプログラム利用へ進みます。

**計画：**(1)4月から、山田剛史・杉澤武俊・村井潤一郎著「Rによるやさしい統計学」(オーム社)をテキストに勉強を始めます(テキストは各自ご準備ください)。  
(2)毎月1回のゼミで、上記テキストに沿って、専任の講師が講義を行い、みんなで演習を行います。次回の学習内容、日時、場所は事前にemailで連絡します。

**メッセージ：**(1)普段に、アンケート調査や伝染病の広がりなど、新聞で見られる数字をより正確に理解できるようになり、身の周りのデータを自分でまとめたいと思うになります。  
(2)統計学の世界を覗き、フリーの統計言語「R」の学習を手段に、統計にはまり込むまで、応用範囲を広げて下さい。基礎も演習も、先を急がず、じっくり学習します。過去に学んだ経験のある人もどうぞ。

※塩見先生のゼミの開催場所について

茨城大学構内の駐車場が利用できないので  
当分無料駐車場がある学習センター外施設  
で開催します(場所の連絡にご注意ください)

## 『実用統計学 (Advanced Statistics)』 塩見 正衛

原則毎月第1日曜日 13時～



**概要：**(1)統計学の基礎を終えたみなさんと、塩見先生と一緒に、一步進んだ統計学と手法を学びます。5月からは、今話題になっている「ベイズ統計学」を本気で身につけていきます。ベイズ統計学は、100年以上研究・利用されてきた現在の統計学とは、その基礎概念が少し異なっていて、若者に人気のある統計学と手法です。計算速度の速くなったPCを誰でも使えるようになった恩恵を試してみませんか!  
(2)社会現象や自然現象から研究テーマを見つけ、統計的手法を利用して問題解決に取組みます。勉強したい方も、研究したい方も大歓迎です。

**計画：**毎月1回のゼミで、豊田秀樹著「心理統計法」(放送大学教材'17)をテキストに、専任の講師が講義を行い、また研究の討論・発表を促します。テキストは「心理…」で始まりますが、心理学に関心のない方も抵抗なく読める「統計学」の本です。

※当分学習センター外施設で開催  
メッセージ：新しい統計学を勉強しながら、自分が持っておられるテーマや疑問を、統計的手法を通じて解決してみようと思われる方はどうぞ！みんなで楽しみましょう。

## 『摩擦とともに力学を学ぼう』 清水 淳

毎月第2火曜日又は第2水曜日 10時～



**概要：**家電やオフィス製品の故障原因の代表格である摩擦は、厄介な場合もある反面、歩く、つかむなどの日常生活の基本動作としても必須です。日頃は意識せずに接している摩擦について、基本的な力学を学びつつ根本から理解し、うまく付き合えるようになります。

**計画：**その日のテーマに関する資料を配布します。大学の教科書にも載っていない、摩擦の分子シミュレーションの研究例なども交えつつ、摩擦によるエネルギー損失のメカニズムや摩擦を制御する方法などをわかりやすく講義します。時折、力学や摩擦関連の実験も試みる予定です。

**メッセージ：**表面、接触、摩擦、摩耗、潤滑といった現象だけでなく、物理の力学の基礎も学べます。家電や自動車用のしゅう動部品などに対する認識も変わるでしょう。ぜひ気軽に立ち寄りください。

## 『やさしい英会話教室』 白石 昌武

毎月第2または第3土曜日 10時～



**概要：**中学校から英語を学んでいるが英語を話せない。文法を気にし過ぎ、中々言葉として出せない。そこで文法などを気にせず、出来るだけ易しい単語を用いて口に出すことから始めよう。例えば：When did you get up this morning ? (今朝何時に起きましたか？) I got up at seven. (7時です) のように昔学んだ易しい単語を用い、文章を口に出して他の人に伝える、これが基本です。

**計画：**しばしば用いられる英語フレーズに基づき、知っている単語を使って短時間で自由に文章を作成し発表する。それについて参加者が英語で自由に質問する。

**メッセージ：**令和2年3月現在、参加者は50歳から70歳過ぎの方々5～6人で、和気あいあいと楽しくやっています。どなたでもお気軽にどうぞ。

## 『西洋音楽の伝統的な発声法を研究、身に付け、楽曲に適した歌唱を行ふ』 谷川 佳幸

原則毎月第4水曜日 13時30分～



**概要：**発声法というものがなぜ必要なのかを理解し、様々な発声法について考えます。発声練習を継続して行うことで技術を身に付け、楽曲に適した演奏ができるよう試行していく。まずはイタリア語の曲から始め、日本語の歌を的確に表現できるようになることを目指します。

**計画：**毎回まず発声練習から始めます。ただ音型を繰り返すのではなく、それぞれ何を目的にした練習なのかを理解して取り組む。その後、練習曲、イタリア歌曲、その他の外国語歌曲やオペラアリアなどを扱っていきます。なぜ外国語の歌から始めるのかを歌うことで理解し、日本語の歌に移ります。

**メッセージ：**いい声を生まれつき持っているのは恵まれたことですが、それだけでよい歌が歌えるわけではないし、良い声を作るための技術が発声法です。主に歌声について学んでいきますが、もちろん普段の話し声にも役立ちます。楽しく腹の底から声を出しましょう。

## 『健康生活について考え方』 辻 容子

毎月第3水曜日 10時または14時～



**概要：**最近、日々の暮らしのなかで健康問題について取り上げられ、健康や健康問題について関心が高くなっています。身近なことから話題を持ちより、現在の生活からより健康的な生活について語り、考えましょう。

**計画：**ゼミ参加者の関心のあることから 相談しながら進めていきます。

**メッセージ：**自分らしく年を重ねるために必要なことを考える場にしたいと考えています。

## 『香りの文脈』 堀口 悟

原則毎月第3土曜日 10時～



**概要：**文学と香りとの関係を、実践をも交えながら考えて行きます。例えば、平安朝文学の底流を流れる薫物文化について、その文脈に隠された奥深い意味を考えながら、実際の薫物の香りも鑑賞します。

**計画：**『古事記』『日本書紀』『万葉集』の時代から始まって、文学作品を年代順にたどりながら、その文学作品の背景となる香り文化を解説したり、実際に香りに接したりしながら楽しく進めて行ければと思います。

**メッセージ：**普段の放送では体験できない香りの実践と、お互いに意見を交換しながらの文学作品鑑賞を通して、文学と香文化に親しんで頂けたらと存じます。

## 『カウンセリングの基礎』 渡邊 孝憲

毎月いずれかの土曜日 13時～



**概要：**カウンセリングの本質は、クライエントの話を徹底的に聴き、理解することである。それを通してクライエントは自分で生きていくことを学ぶのである。話を聴くこと、相手を理解すること、そのためにはカウンセラー自身が自己理解すること、これらの難しさを身を持って実感する機会にしたい。

**計画：**ロジャーズの来談者中心療法について文献を読み、実際の面接のビデオを見て、それがどのように現れているか点検する。次に、筆者の師、佐治守夫のビデオを見てロジャーズと比較しながら、カウンセリングにとって大切なことは何かを学ぶ。時間があればロールプレイを行い、話を聴くことの難しさを実感する。

**メッセージ：**カウンセリングは流行りである。なぜだろう。カウンセラーに訊けばどのように生きたら良いのかわかるという幻想があるのかもしれない。しかしそれは錯覚である。人は誰も人間がどう生きたらよいのか決して知らない。このゼミではカウンセリングとは何なのかを根本から考えたい。

# サークル紹介

茨城学習センターでは、現在 11 サークルが活動しています。興味のある方、入会希望の方は、各サークル代表者または学習センター窓口までご連絡ください。【放送大学茨城学習センター TEL: 029-228-0683】

## パソコンクラブ 月1回(土 or 日) 7月、1月休み

目的: パソコン・スマホを通じて親睦と情報技術を楽しむことを主目的としています。  
概要: 午前はパソコン・カフェを開設、個別相談、情報交換を実施。  
午後は年度計画で決めたテーマでの勉強会を開催。

【最近1、2年の活動内容】午後の勉強会は学生が講師となり次のようなテーマで実施。

- ◇ネット利用で賢く便利な学生生活 ◇ネット社会の足跡 ◇パソコンの目から鱗な使い方
- ◇5G の世界 ◇パソコン解体新書 ◇IoT の現状と今後 ◇セキュリティ ◇クラウド・AI・VR
- ◇メルカリ ◇電子マネー ◇Instagram 等。皆さまのご参加をお待ちしています。



午後の勉強会  
(茨城学習センター3階実習室)

会員数 29名 会費 1,000円／年 代表者 網谷

## ふるさと探勝会 年3～4回、主に日曜日、日帰り

豊かな自然と気候風土に恵まれたふるさと茨城やその近隣各県の町や村には貴重な文化財・史跡が数多くあります。永い時を刻んだ歴史遺跡や美しい自然を訪ねるたびに驚きや新しい発見があります。

平成11年発足した会も今年79回を数えました。毎回40名程が参加され、主に大型バスを利用しています。学ぶ仲間と楽しく語らいながら、魅力ある茨城と近隣の歴史・自然を探勝してみませんか。ご参加をお待ちしております。

(この1年の活動 6月: 奥日光ハイク、9月: 水戸八景、11月: 秩父)



水戸八景めぐり(第77回例会)

会員数 50名 会費 1,500円／年 代表者 吉村

## 英会話クラブ 每月第1日曜日 13時～15時

目的: 英語は毎日の生活に欠かせません。楽しみながら、英語感覚を絶やさないよう心がけています。また、会員相互の親睦も大切にしています。

運営: 茨城大学の上田敦子准教授が指導されます。日本語混じりの英語で、趣味や経験をグループで話し、時事の話題も取り上げます。大切な英語表現や発音はきちんと抑えます。オープンキャンパスではクラスを開放し、見学者も一緒に英語ソングを楽しめます。懇親会は講師も交えて年2回、とても楽しい「Drink & Dinner Party」です。外部活動では、過去に米国・香港へのツアー、昨年は群馬チームと交流しました。

入会: 英語の実力は問いません。学習センター事務室で随時受け付けています。



群馬チーム/楽タイングリッシュと仲良く!

会員数 26名 会費 3,000円(半年1,500円) 代表者 田辺

## ゴルフサークル 第1月曜日に月例コンペ開催

茨城学習センターの『ゴルフ・サークル』は、10年余りの歴史を有します。他の学習センターには無く、茨城独自のユニークな存在です。ゴルフ・コンペを、毎月の第一月曜日に水戸近辺の様々なゴルフ場にて、4～5組で開催しています。ベテランも初心者も一緒に、サークル内で決めたハンドicapに基づき、楽しみながら順位を競っています。水戸周辺では、プレー費用も平日で安く、更に学生優遇で『ゴルフ場利用税』が非課税になります。ゴルフを楽しみながら、心身共に健康維持に努め、学生相互のコミュニケーションを持つ絶好の機会です。初心者からベテランの方々、興味のある方は是非ご参加下さい。学習センター事務室で受け付けています。



2020.2.3 第100回記念大会  
(於: オールドオーチャードGC)

会員数 20名 会費 500円／年、コンペ参加費: 500円 代表者 飯島

## 数学共楽会 (The Society of Enjoyable Mathematics)

2004年スタートの塩見先生ご指導の統計学のメンバーが中心となり、数学の初步を共に楽しく学ぶための「数学共楽会」が2008年10月に発足し、その後、奥達雄先生の「解析学」が加わり、6つのグループで活動しています。

特に2016年度は発足理念に基づき『初步からの数学』。さらに、2018年は「初步の統計」も新たに再開し2020年度Rプログラム学習で、再スタートします。

- (1)『初步からの数学』—高校数学から大学数学へ橋渡し!! ゆっくり勉強!(講師:山下／幹事:小川)
- (2)『初步の統計』ゼミ—(御指導:塩見先生 / 講師:高柳 / 幹事:山口) \* 2020年再開
- (3)奥ゼミ—『Advanced Engineering Mathematics』を教材。微分方程式の研究(幹事:石田)
- (4)『実用統計学ゼミ』—(御指導:塩見先生 / 幹事:山口) 本ゼミは金明哲「Rによるデータサイエンス」を終えて、ベース統計に移り、教材[心理統計法]を学習。尚、本ゼミは中級者向けゼミです。
- (5)SIG(Strang)—MIT・Strang先生の Introduction to Linear Algebra の輪読(幹事:山口)
- (6)SIG(和算の数学)—神社仏閣に奉納された算額の見学・研究(幹事:山口)



『R統計学』ご指導の塩見先生(前列右2人目)とメンバー

体験入会歓迎  
申込は事務室へ

開催日は月1回  
(HPで紹介します)

会員数 24名 会費 無料 代表者 山下

<https://sites.google.com/a/yokappe.net/mathematics310/>

## 香り文化サークル 基本毎月第3土曜日

我がサークルでは、日本の香り文化を中心としながらも、多岐に亘って広く香り文化を探求しています。世界の香りに注目して、生産国別の紅茶の香りの比較、イギリスの紅茶のマナー等について学びました。そして日本では、王朝文化伝統の薫物(たきもの)について研究して再現したり、江戸時代の“香り文献”を読んだりします。蕎麦屋さんの暖簾のよみかた、そば切の起源、二ハそば等のようなそばにまつわることを学びました。その後実際に二ハ手打ちそばの香を楽しむためにそばを食しました。



2020年1月11日  
新春企画サークル開催会員

会員数 12名 会費 3,000円／年 代表者 黒澤



## 未来環境クラブ 毎月1回、但し1・7月は試験期間のため活動中止

学生は持続可能社会の将来を展望し、これからの「地球温暖化防止」の一環として学校教材等で環境問題を学んでいます。未来環境クラブとしては環境学習会や再生可能エネルギーの施設「茨城県次世代エネルギーパーク」に参加している事業所の見学会を行ってきました。今年は再生可能エネルギーの施設見学と併せて、未来環境クラブとして独自のSDGs推進を活動の中心に据えた地域の方々との交流を図ってまいります。地球環境の変化を考えてアクティブに行動する未来環境クラブを目指します。



会員数 19名 会費 1,000円／年 代表者 川村

## フィトテラピーサークル 毎月第1日曜日 10時～12時

Phytotherapieは日本語で植物療法と訳されます。植物の力を心身の健康・美容のために役立てる知識を学び、実践するサークルです。

季節のトラブルに対処するハーブやスパイスの利用、精油を使ったクラフトや化粧品、石けんなどを作ります。作ることは楽しく、またご自身のために手作りしたものを使うのはとても贅沢な体験です。

緑の薬箱について一緒に学んでみませんか？学生の皆様のご参加をお待ちしております。男性学生も是非どうぞ。（現在3名の男性学生が在籍中です。）



有機農法塾の見学

## 食と農と環境を考える会 月に1回、主に火曜日 10時～

中島紀一客員教授の「中島ゼミ」が2017年3月で終了するのを惜しみ、学生サークルとして2017年度から活動を継続することにしました。

「食・農・環境」この3つは密接に関連していて、日本だけでなく人類の今後の大きな課題です。というと難しそうですが、顧問の中島紀一先生の広い学識と温かい人柄を受けて、さまざまな分野に興味と関心をもって考えていきます。

会員の日頃の活動内容の発表や中島先生の講義のほか、年に数回は有機農法の見学など現地研修にも出かけます。



## 物理と天文サークル 原則毎月第3土曜日 10時～12時

物理が苦手でも興味のある人々、また天体観測に興味のある人々のサークルです。平成30年度からサークルとして活動を始めており、初年度は前茨城学習センター長の横沢先生のご指導のもと「宇宙の科学」(江里口著)の輪講、さらに2回の観望会開催を行いました。このサークルの前身は、宇宙物理(特にブラックホール研究の第1人者)の専門家である横沢先生による「横沢ゼミ」(5年間実施)です。

サークルとしては、いろいろな専門分野の人が入会し多様・新鮮な「ものの見方」が加わりさらに活性化されることを望んでいますので、新入会を大歓迎します。

会員数 15名 会費 無料 代表者 杉本

体験入会歓迎  
申込は事務室へ

## 合唱クラブ (Chorus iOU) 原則毎月第2水曜日 (谷川ゼミと同日開催) 15:40～16:40

令和元年(2019)年度に発足しました。客員教授の谷川佳幸先生(茨城大学教育学部音楽科)の指導の下練習に励んでいます。まずは日本の唱歌(「故郷」など)から始めました。谷川先生のゼミで声のつくり方、歌の解釈の仕方や表現方法を学ぶと一層効果的です。ともに学び、ともに歌うことを楽しみませんか。入会をお待ちしています。



会員数 18名 会費 500円／年 代表者 佐藤(和)

# ● ● ● ● 事務室からのお知らせ ● ● ● ●

## 駐車場について

茨城学習センターには専用の駐車場はありませんので、お越しの際は、出来る限り公共交通機関をご利用ください。

やむをえず、駐車場をご利用の場合は、下記の手続きのうえ「茨城大学渡里駐車場」へ駐車してください。

1. 茨城大学正門の守衛所にて、バスカード等の発行手続きを行ってください。(バスカードが無いと、入構ゲートが上がりません。発行手続きは、正門の守衛所でのみ行っています。)
2. 手続き後、一度正門から外に出ます。渡里駐車場は、正門から外に出て右折し、矢印(→)に沿って道なりに進み、入構ゲートから入構してください。

※お帰りの際は、出構ゲート（出構ゲートは、自動で上がります。）を通過して出構することになります。



## ボウリング大会報告

2月8(土)、茨城学習センター恒例の所長杯ボウリング大会が水戸グリーンボウルにて開催されました。毎年単位認定試験が終了し次年度に向けた充電期間に開催しており、25回目となりました。佐藤所長より、全員に参加賞と、入賞者(1位・2位・3位・ブービー賞・チーム賞)には豪華賞品がプレゼントされ、得意な方もそうでない方も大いに盛り上りました。

### ボウリング大会に優勝して

此の度、学習センター主催第25回ボウリング大会に優勝することができ、光栄に思っております。人生100年時代となり、健康ブームで新聞・テレビ・雑誌などでサルコペニアやフレイルが話題となっています。健康寿命の維持は、主に体力・栄養・社会参加、とあります。健康寿命を全うするのに何がいいか模索していた時、ボウリング教室開講を知り、受講しました。80の手習いです。講座を終了後、マイシューズ・マイボウルを持ち、講座卒業生とプレイを楽しんでおります。大会参加は昨年に続くのですが、スコアは昨年が287、今年が290と進歩がありませんでした。今後1年間努力を重ね来年に備えます。皆さんも健康寿命維持にボウリングをやりませんか？楽しいですよ。今後とも宜しくお願い致します。



優勝者 山口一雄さん  
(全科履修生:人間と文化コース)

### ○ 放送大学茨城学習センター開所時間

【通常期間】	火～日	9:00～17:30
【単位認定試験期間】	学習センター事務室	9:00～19:00
	視聴学習・図書館	9:00～18:45

### ○ 閉所日 月曜日・祝日

\*臨時閉所等により、開所日・閉所時間を変更する場合は、その都度ホームページや掲示板等においてお知らせいたしますのでご確認ください。 <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

4月より開閉所時間が  
変更となりました！

# システムWAKABAをご利用ください

## — システム WAKABA ログイン方法 —

**1**

放送大学ホームページ

>在学生の方へ  
>システム WAKABA(新教務情報システム)  
>[ログイン] をクリック

**2**

ログインIDおよびパスワードを入力してください

ログインID:  
パスワード:  
[ログイン] [クリア]

この画面は「システムWAKABA」「Gmail」など「百選システム認証機関WAKABA」のログイン画面です。SSO（シングルサインオン）を適用しています。

当サイトでは、料金割引制度を目的としたSOSの機能を実現するために、セッションCookie（クッキー）を利用しています。セッションCookieには個人情報を保存しません。

\*個人情報を扱う場合は、Webブラウザのログインボタンを押して再度お問い合わせください。  
<http://www.oue.ac.jp/outline/privacy.html>

\*画面表示例と実際は、Webブラウザのログインボタンを押して再度お問い合わせください。

ログインID、パスワードを入力し  
[ログイン] をクリック

! ログインID及びパスワードは  
入学許可証に記載されています。  
不正使用を防ぐ為、初期パスワード  
は必ず変更してください。

システム WAKABA では、大きく分けて **3つの「タブ」** で構成されており、利用できる機能も大まかにこの「タブ」で区分されています。「タブ」をクリックすることで利用できる機能が切り替わります。

学籍情報、住所、履修情報、単位修得情報等を確認できます

住所変更や所属コース・学習センターの変更、休学・復学の申請等が可能です。

学内リンクにて外部システムやホームページへ遷移できます

パスワードが変更できます

詳細な『操作マニュアル』については、

「キャンパスライフ」タブ →  
「附属施設・情報システム」をクリック →  
「システム WAKABA 学生用マニュアル」にありますので、  
困ったことがあった場合には、まずは『操作マニュアル』でご確認ください。

## 学生メール(Gmail)を確認ください

学生全員にメールアドレスが付与されています。本部と学習センターからの連絡を随時送付していますので定期的に確認してください。

**学生番号(ハイフン除く)@campus.ouj.ac.jp**

在学生の方へ

お知らせ

システムWAKABA  
(教務情報システム)

メール (Gmail)

# スケジュール

## 4月

- 1日(水) 第1学期放送授業開始  
集中科目履修生募集要項配布開始（司書教諭）  
3日(金) 第1学期オンライン授業開始  
13日(月) 教員免許更新講習〔夏期〕受付開始（～5/18）

## 5月

- 1日(金) 集中科目履修生受付・在学生科目登録開始（司書教諭：～6/7）  
15日(金) 第1学期通信指導提出開始（学部・大学院～5/29）  
16日(土) ライブラリー講演会（清水 淳 先生）  
18日(月) 教員免許更新講習〔夏期〕受付終了  
29日(金) 第1学期通信指導提出期限（学部・大学院）

## 6月

- 7日(日) 卒業研究ガイダンス  
集中科目履修生受付・在学生科目登録終了（司書教諭）  
10日(水) 第2学期募集要項配布開始  
第2学期出願受付開始（第1回～8/31）  
20日(土) ライブラリー講演会（金 光男 先生）  
21日(日) 修士論文・卒業研究発表会

## 茨城学習センター職員異動のお知らせ

### 令和2年4月よりよろしくお願ひします

この度、令和2年4月1日から放送大学茨城学習センターでお世話になることになりました須藤と申します。3月までは茨城大学教育学部学務グループにおいて、3年間事務補佐員として主に証明書の発行を担当しておりました。

放送大学では、幅広い年齢・職業の方々が、様々な目標に向かって仕事や育児と両立しながら意欲的に学んでいらっしゃると伺っております。

私も、皆様のパワーに負けないように、一日でも早く放送大学の職員として、少しでも在学生の皆様のお力になれるよう、日々勉強して参りたいと思います。

新しい環境に慣れるまで、何かとご不便・ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

学生担当 須藤

### お世話になりました。令和2年3月31日に退職しました

5年間の任期を満了し3月末で退職いたしました。在職中は大変お世話になりありがとうございました。先生方や学生の皆様から日々刺激を受けて、素晴らしい環境の中、感謝の毎日を過ごさせていただきました。大きく受けた影響と学びを次に活かして精進して参ります。皆様の更なるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。今まで本当にありがとうございました。

学生担当 菊地

在籍した5年の間に、世の流れとともに図書室の利用方法は変わりました。けれども学習環境はほぼ変わらず、図書室は静かに学習したい方を静かにお待ちしています。きっとずっとおそらく。

放送大学で、意欲あふれる学生の方々に出会い、私も前向きに考える習慣ができました。「まだまだ」という言葉を握りしめて、また一步進んでいこうと思います。ありがとうございました。

視聴学習・図書室 吉田

システム WAKABA の  
初期パスワード変更は  
お済みですか？

システム WAKABA を利用するパスワードが、「入学許可書」に書かれている初期パスワードのままになっていませんか？不正使用を防ぐため、必ずパスワードを変更してください。変更しないとシステムが使用できなくなります。システムの利用を再開したい場合は、下記のいずれかまでご連絡下さい。

- 対面 学習センター  
○電話 学生サポートセンター（043-276-5111）  
○メール 教務課教務係（kyomuka@ouj.ac.jp）